



3月「あゆみの森こども園」たより

令和3年2月26日

浜北区寺島2889-1
TEL 053-585-2345
FAX 053-585-2344

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになったこの頃です。今年度も残り1か月となりました。今年度は、コロナに揺れた一年でしたが、子ども達は、変わらず素晴らしい成長を見せてくれています。この成長を次のステップに繋げていきたいと思ひます。今年度も本園の教育保育に沢山のご協力をいただき、ありがとうございました。

曜日	行事予定	お知らせ・お願い
1 月		○3日 ひな祭り会
2 火		桃の節句の由来を聞いた後、子ども達の健やかな成長をお祝いします。
3 水	ひな祭り会	○6日 奉仕作業
4 木		時間：9:30～11:00 持ち物などは、先日配布した手紙をご覧ください。今年度最後になりますので、前回出席されなかった方は、参加をお願いします。
5 金	親子ひろば	○9日 用品販売
6 土	第2回奉仕作業	対象：全園児
7 日		時間：てんし組・ひかり組 15:00～15:50 わかば組・ゆめ組 16:00～16:50 にじ組 ・そら組 17:00～17:50
8 月		場所：2階ホール
9 火	身体測定(乳児) 用品販売	次年度のクラスの時間に業者ごと購入をお願いします。兄弟在籍の場合は、どちらかの時間で購入下さい。 マスクをして、密のならないように購入下さい。当日、購入できない場合は、各業者に直接買いに行ってください。
10 水	身体測定(幼児)	○9日10日 身体測定
11 木	ジャガイモ苗植え	記録を持ち帰りますので、お子さんの成長をご確認ください。
12 金	避難訓練	○11日 ジャガイモ苗植え
13 土	後援会役員会	対象：ゆめ組・にじ組 ゆめ組お泊り保育の夕食のカレーに入れるジャガイモを植えます。
14 日		○12日 避難訓練
15 月		地震後、火災が発生したと想定して予告なしで避難訓練を行います。煙を吸わないようにハンカチを口に当てます。幼児は、毎日持っているようにしましょう。確認をお願いします。
16 火		○17日 誕生会
17 水	誕生会	職員によるお楽しみのおし物を行います。お子さんからのお話を楽しみにしてください。
18 木		○20日 卒園式
19 金		対象：そら組
20 土	卒園式・春分の日	時間：10:00～11:15
21 日		詳しくは、後日手紙でお知らせします。今年度は、コロナ禍のため、ゆめ組は出席しません。
22 月	修了式	○22日 修了式・送別式
23 火		今年度の締めくくりの会を行います。職員と子供たちの送別式も行います。
24 水		○26日～31日 新年度準備
25 木		新年度の準備をします。合同保育になることが
26 金	新年度準備	
27 土	新年度準備	
28 日		
29 月	新年度準備	
30 火	新年度準備	
31 水	新年度準備	

		あります。 <お知らせ> ・年度末のため、後援会費・主食費(幼児)の集金袋を3月2日(火)に配布します。3月5日(金)までをお願いします。 ・新年度用品等の名前は、漢字で記名をお願いします。 ・年度末の持ち帰りは、26日(金)です。新年度に向けて確認をお願いします。次の登園日に、次年度のクラスのロッカーに入れてください。
--	--	---

<4月の行事予定>

1日(木)	入園式(午前) 進級式(午後)
5日(火)	避難訓練
7日(水)	身体測定(乳児)
8日(木)	身体測定(幼児)
9日(金)	風車作り(そら組)
10日(土)	保護者総会・後援会総会・・・保護者の方は、全員参加をお願いします。
15日(木)	誕生会
23日(金)	親子バス遠足(幼児)・・・幼児クラスの保護者は、参加をお願いします。
30日(金)	こどもの日の集い



「長所を伸ばして短所も引き上げる」

<汎化作用で全体がアップ>

日本人はどちらかというと、長所より短所に目が行きやすい傾向にあります。学校においては、得意なことを伸ばすのではなく、不得意なことをできるようにすることに力を注ぐことが尊ばれます。ですが、できないこと、苦手なことも、できること、得意なことを伸ばすことで、実力がアップすることが分かっています。これは脳の汎化作用といわれるのもで、長所を伸ばすと、全体的に力が伸びて、短所も少しずつ引き上げられていくという働きによるものです。

人間の脳は誰も凹凸があり、長所もあれば短所もあります。そのとき、短所を改善するのではなく、長所を伸ばしてあげることで、短所も引き上げられるため、効率よく子どもの能力を上げることができるのです。

<長所を伸ばすには>

- 1、 子どもに長所を教えてあげる
案外おとなもそうですが、自分の長所は分かりづらいものです。親が子供の長所やよくできることを認め、教えてあげましょう。
- 2、 努力をほめる
親が、子どもが好きなことに関心を持ち、少しでもできるようになったところを褒めてあげましょう。他の子と比べず、その子の進歩したところを褒めてあげましょう。